

五十三件・一億一千万円焼失

消防署管内の火災白書

八日市場市外三町消防組合管内の火災統計(五十一年)が発表になりました。この統計書によりますと、火災発生件数は前年と同じく五十三件ですが、損害額では前年を大中に上回り一億一千二百一十四万八千円となっております。

この損害額は、建物に換算しますと近代設備をした町庁舎一館分にも相当します。横芝町で発生した火災の損害額はその十九%を占めております。

この被害状況を種別に見ますと、建物火災が三十四件で第一位を占め、全火災の六十四%を占めております。次いで林野火災の十一件、その他六件、車両火災二件の順となっております。

また、四季別に発生状況を見ますと、一番空気の乾燥する十二月一月、二月(冬季)が最も多く年間発生数の四十一・五%を占め、これに続いて春季となっており、冬季と春季を合わせますと年間の六割以上の火災発生率となっております。

私達の貴重な生命・財産を一しゆんのうちに灰にしてしまう恐ろしい火災は、正しい火気の取扱いと日常の注意によって防ぐ外はあ

()内は横芝町

区 分		昭 和 51 年		昭 和 50 年	
火 災 件 数		(11)	53	(6)	53
建 物 焼 損 面 積 (m ²)		(435)	2,432	(120)	1,452
林 野 " (a)		(11)	129	(179)	492
焼 損 数 目	全 焼	(6)	26	(1)	17
	半 焼	(0)	5	(0)	2
	部 分 焼	(5)	14	(1)	8
罹 災 人 員		(21)	92	(8)	59
罹 災 世 帯 数	全 損	(3)	11	(1)	7
	半 損	(0)	2	(0)	1
	小 損	(3)	11	(1)	7
死 傷 者	死 者	(0)	1	(1)	1
	負 傷 者	(0)	5	(0)	3
損 害 額 (千円)		(21,500)	112,148	(5,329)	53,506

りません。町民一人一人の力で県下に誇れる無火災の町にしたいものです。

火災の問い合わせは

〇四七九七(3)

三五〇〇番で

火災などの災害案内用の専用電話が八日市場消防署に設置され一月一五日から使用が開始されました。案内専用電話は五回線が設置され、オートガイドシステムになっておりますので、消防署指令室では、同時に五か所からの火災等の問い合わせに対して自動案内ができるようになっております。

問い合わせの電話番号は、代表

市場に認証食品

県では、豆腐、油揚げ、納豆、こんにやくについて、品質の改善と表示の適正化を図って、消費者の方々の買物の目やすにしていた

一括表示の例 (納豆の場合)

品名	納豆
原材料	丸大豆
内容量	100g
製造年月日	1977. 1. 5
おしるべ	
製造事業者	有限会社〇〇納豆 千葉県市町番地 TEL 0000 (00)0000

これからみなさんの目にとまると思っています。お買物の目安に御利用ください。

で八日市場(04797)3局三五〇〇番で、案内の範囲は火災と大きな災害となっております。

この施設の設置は、火災が発生した場合に消防車のサイレンが鳴りますと、火災現場などの問い合わせが殺到するために電話回線がマヒしてしまい消防通信の運用に支障を来たしてあり、この解消と住民の利便のために設けられたものです。

火災現場などを一一九番で問い合わせることは固く禁じられておりますので問い合わせは新設の案内電話をご利用下さい。

火災の問い合わせ案内は04797 ③3500



だくため、地域食品認証事業を進めてまいりました。

そして、ようやくこれらの食品について、認証マークの付いた認証食品が一部流通する段階になってきました。

このマークのついた食品は、県が製造や保管施設、品質管理、品質等について一定の水準以上であると認めた工場で生産されたもので、製造年月日、内容量等の一括表示がされています。